



六 弁 の 梅

二戸市商工会女性部会報

第 33 号

令和 6 年 3 月 31 日

〈発行・編集〉
二戸市商工会女性部

二戸市福岡字横丁24
TEL 0195-23-4361

部長あいさつ

女性部のみなさま、こんにちは。日頃より事業活動にご協力を頂きまして厚くお礼を申し上げます。

本年度も広報委員の皆様にご協力「六弁の梅」を編集頂いて、お届けできますことと感謝を申し上げます。また、昨年は女性部創立60周年記念式典という節目の事業におきまして、ご協力を頂きましたことに重ねて御礼を申し上げます。

年明け元旦の能登地震の被災された方々にお見舞い申し上げますと共に、一日も早く日常を取り戻しますよう祈るばかりであります。

新型コロナウイルスが終息傾向にありつつも依然と経済状況は厳しく、商売や事業、日々の生活においても不安要素はありますが、女性部の皆様におかれましては、日々健康に留意されまして、共に前向きに進んでまいりましょう。

新年度も引き続き、地元密着の活動を皆様のご協力を頂きながら進めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

(内沢 由美子)

第60回 通常総会

令和5年度第60回通常総会が4月26日に部員30名、委任状66名の出席によって開催されました。来賓には二戸市長、二戸市産業振興部長、商工会長、商工会事務局長、青年部より部長および副部長にご出席いただきました。

議長には山野下るみ子さんが選任され第1号議案から第4号議案まで原案通り承認されました。

(事務局 山口)

第24回 商工会女性部全国大会 inしずおか

10月18日静岡県コンベンションアーツセンターを会場に開催され、全国から2000人以上が参加いたしました。東北・北海道ブロックを勝ち抜いた宮城代表の高橋さんは惜しくも優秀賞という結果ではありませんでしたが、ご健闘に心から敬意の思いであります。宮城秋保温泉の緑水亭の若女将と女性部活動の両輪を見事にこなされていることも然る事ながら、「若女将」としての立ち居振る舞いや所作においても素晴らしく、女性部おもてなし交流でぜひ秋保温泉を訪れたいという思いになっております。

また、最優秀賞受賞の九州ブロック代表対馬市の小川さんは、とても若々しく堂々とされた10分間のスピーチは滑らかで圧巻でした。地域の子どもの達のためにひな人形の展示企画や観光名所に3千本のひまわりを植えて写真撮影をしてもらうイベントに取り組まれたことなど、子ども達を含めた地域の皆さんに喜んでもらえる活動を改めて考えるきっかけを頂きました。後で知った77歳という年齢に驚きつつ、そのパワー全開に「見習わねば」という思いであります。

(内沢 由美子)



コロナウイルス感染症が2023年5月8日(月)に感染症法上の2類から5類に降したのち、各地ではイベント行事が再開されるなど賑わいを取り戻しつつあります。今日この頃です。

新年会

令和6年 1月16日

2024年1月16日(火)天台の湯にて新年会を開催いたしました。2024年の年明けは石川県、能登半島地方を中心とした大地震をはじめとして2日には羽田空港での大事故、3日には舌崎地区での住宅火災などがございました。

今年のは例年とは趣向を変えて女性部員小船様が所属されている「歌謡・舞踊友の会」様にご協力いただき会場を華やかに彩っていただきました。

また小松様からワイン&シャンパンの差し入れを頂戴し、天台の湯のおいしいお料理とともに楽しいひと時を堪能させていただきました。

本来「辰」年は天に昇る様子が描かれ



(下斗米 志穂)

て古来より成功や発展の象徴、大変縁起がよいとされているようです。

2024年は波乱のスタートでしたが、こんな時こそ前向きに明るく地域を盛り上げる女性部皆様のお力が必要だと感じました。今年も皆様と元気に活動させていただきます。よろしくお願いいたします。

(下斗米 志穂)



花いっぱい運動 豆地藏前掛け交換 天台寺あじさい祭り

2回目となる昨年の「花いっぱい運動」は、福岡地区(八幡下・長嶺)で行いました。少しずつですが、皆様の協力を得て広めております。一店一店加盟店へ花のプランターを届けてみると新たなふれあいがあり、また、地元愛など感じる所が数々ありますので、まだ参加していない方がありましたら是非参加してみたい方が多いのではなかろうか。

それから天台寺の豆地藏前掛け交換活動の他に「天台寺あじさい祭り」があります。コロナで縮小してきた「味彩市」という名でテントを張り、おでん・串もち・とつもん・お茶無料など販売していた事業を4年ぶりに復活してほしいと要請もあり、以前と同じ様にはいきませんが、地元のよもぎもち・きやばもち・カリン・トウ・ひねりなど仕入れて販売するという形で行いました。雨が降る中でのあじさい祭りでしたが、地元より他町からの観光客が多く、静かな天台寺にあじさいの花とともに女性部の明るさが花を添えました。



(田口 厚子)

未使用・書き損じハガキ収集事業 タオル寄贈事業

本年度、書き損じハガキ65枚、未使用ハガキ13枚、岩手県商工会女性部連合会を通じてジョイセフへ寄付させていただきました。



(事務局 山口)

編集後期

今年はコロナ5類移行となり多くの活動が制限なく出来たので一年が早く感じました。皆様はどうでしたか?

創立60周年の記念式典も無事終え、活動継続の大切さもあらためて感じました。広報発行にあたり皆様のご協力に感謝致します。

(広報委員一同)

金田二温泉博覧会

リニダオンパク2023

昨年に引き続き、7月29日(土)金田一温泉博覧会「ユダオンパク2023」が開催されました。このイベントは金田一温泉を取り巻く文化や自然を満喫できる体験プログラムのほか、飲食出店、各種イベントの実施をしています。女性部は、みそ餅・ゆでとうもろこし・フライドポテト・焼きそば・玉こんにやくを飲食部門にて出店しました。アツマランカの調理室で朝9時から調理部隊が準備をし、11時からの出店です。みなさんで作って、販売しての大忙しでしたが、完全燃焼でやりきることができました。猛暑日だったのでお客さんの入りも心配されましたが、たくさんのお客さんに来ていただきイベントは大成功でした。また、来年も暑い夏がきつとくることが予想されますが、皆さん一緒に頑張りましょう。

(事務局 山口)



二戸市商工会女性部

創立60周年記念式典・祝賀会

令和5年10月6日二戸パークホテルを会場に、ご来賓並びに関係各位の皆様にはご多用中にも関わらずご臨席賜り、式典・祝賀会を盛大に執り行いました。

第1部記念式典では、二戸市長 藤原淳様、岩手県商工会女性部連合会 木村千種会長代理、平紀子副会長からご祝辞を頂きました。

第2部記念講演では、洋野町の大正寺住職 齋藤恵践様に「牛歩の歩み74年」と題して人間として生を受けた有難さ、過去の後悔や将来の不安よりも今を生きる事が大切である！など笑いを交えながら前向きに明るく生きるヒントを頂いたようなお話でした。

第3部祝賀会では、内沢部長の挨拶、商工会青年部 田中祐也部長の乾杯のご発声の後、女性部ならではの歌や踊りのアトラクションで祝賀会も盛り上がり、終始和やかな雰囲気で開催60周年の節目を祝いました。

(柴田 恵美子)



部員募集



商工会女性部では、一緒に活動を行ってくださる部員を募集しています。

興味のある方はお気軽にぜひ商工会へご連絡ください。

恒例の視察研修は、11月9日(木)ニューヨークタイムズ紙で今年行くべき場所選ばれた盛岡市を参加者10名で訪れました。ふるさとガイドさんの案内で「城下町から近代洋風建築」というコースで岩手銀行赤レンガ館、盛岡信用金庫、釜定、ごさ九、紺屋町番屋、東屋本店、茶廊車門、もりおか啄木、賢治青春館を回りました。岩手銀行と青春館以外は外からの見学となりましたが、いつも車内から見ただけの建物もその歴史等説明していただくと「そうなんだ」と新しい発見もありました。他のコースもあるとのこと、そちらもまわってみたいと思いました。その後、メトロポリタン盛岡ニューウイングの昼食会場へ移動。美味しい日本料理を味わいお抹茶も頂きました。その後、県立美術館へ向かい常設展のほか「火垂るの墓」や「アルプスの少女ハイジ」などのアニメ監督「高畑勲展」を鑑賞しました。



よく知っているつもりでの盛岡でしたが、新しい発見をした楽しい1日でした。

(工藤 希代子)

令和5年度 北部地区商工会女性部研修会



視察研修

令和5年11月9日